



わかやまけん
和歌山県

けいかく
こども 計画

わかもの
こどもや若者が
しゃかい
「まんなか」になる社会
む
に向けて



目次

わかやまけん けいかく 和歌山県こども計画ってなに？ なぜ「こども計画」をつくるの？ いつまでの計画なの？	1
けいかく どんな計画なの？	2
けいかく き こども計画を決めてどんなことをしていくの？	3
わかもの けんり だいじ こどもや若者みんなの権利が大事にされ、 おとな いっしょ しゃかい つく 大人もこどもと一緒に社会を作ることができるようにするための取組 ...	4
わかもの おとな げんき せいちょう とりくみ こどもや若者が大人になるまで元気に成長できるための取組	5
しあわ す とりくみ どんなことがあっても、だれもが幸せに過ごせるようにするための取組 ...	6
おとな しゃかいぜんたい わかもの おうえん とりくみ すべての大人が、社会全体でこどもや若者を応援するための取組	8
あんしん う そだ とりくみ 安心してこどもを産み育てることができるようにするための取組	9



わかやまけん けいかく 「和歌山県子ども計画」ってなに？

わかやまけん わかもの かん とりくみ
和歌山県の子どもや若者に関する取組と
きほんてき かんが かた たいせつ さだ
基本的な考え方や大切なことを定めたものです。

けいかく なぜ「子ども計画」をつくるの？

子どもまんなか社会を実現するためです。
子どもまんなか社会とは、
わかもの しあわ せいかつ おく しゃかい
すべての子どもや若者が幸せな生活を送ることができる社会です。

けいかく いつまでの計画なの？

れいわ ねんど ねんど
令和7年度(2025年度)から
れいわ ねんど ねんど ねんかん
令和11年度(2029年度)までの5年間です。





けいかく どんな計画なの？

つぎの5つの考えを基本にして、
子どもまんなか社会の実現を目指します。

1

わかもの けんり だいじ
子どもや若者、みんなの権利が大事にされ、
おとな いっしょ しゃかい つく
大人も子どもも一緒に社会を作る

2

しょうらい じぶん しゃかい せいかつ おく
将来、だれもが自分らしく社会生活を送ることができる

3

しあわ す
どんなことがあっても、だれもが幸せに過ごせるようにする

4

おとな しゃかい ぜんたい わかもの おうえん
すべての大人が、社会全体で子どもや若者を応援する

5

あんしん う そだ
安心して子どもを産み育てることができる



ぼくたちにとって大切な計画なんだね。

それじゃあ、

こども計画を決めて
実際にはどんなことを
していくのかな？



和歌山県が目指す
「こどもまんなか社会」への取組の
5つの考えについて、
次のページから詳しく説明します。





けいかく き
 こども計画を決めてどんなことをしていくの？

わかもの けんり だいじ
 こどもや若者みんなの権利※が大事にされ、

おとな いっしょ しゃかい つく
 大人も子どもと一緒に社会を作ることが

とりくみ
 できるようにするための取組

さべつ いのち まも せいちょう じゆう いけん い
 ※差別されないこと、命を守られ成長できること、自由に意見を言えること

そのために

1 こどもや若者の権利を大事にします。

- わかもの けんり まも しく つく こどもや若者の権利が守られるような仕組みを作ります。
- わかもの けんり おとな たいせつ こどもや若者の権利をすべての大人が大切にします。
- わかもの じしん じぶん けんり し りかい こどもや若者自身が自分に権利のあることを知り、理解できるようにします。
- ひと きょうりよく しゃかい つく あ かんが そだ いろいろな人と協力して社会を作り上げていくといった考えを育てます。

2 こどもや若者が社会に積極的にかかわれるよう応援します。

- わかもの あんぜん あんしん いけん い こどもや若者が、安全に安心して意見を言えるようにします。
- わかもの しゃかい せっきよくてき おうえん こどもや若者が社会に積極的にかかわれるよう応援します。





けいかく き
 こども計画を決めてどんなことをしていくの？

わかもの おとな
 こどもや若者が大人になるまで
 げんき せいちょう とりくみ
 元気に成長できるための取組

そのために

1 う おとな せいちょう おう しえん
 産まれてから大人になるまで、成長に応じた支援をします。

- こどもには大人との心の結びつきが大事であることを、
 おとな しゃかいぜんたい つた
 大人や社会全体に伝えていきます。
- 質の高い教育や保育の環境を提供します。
 しつ たか きょういく ほいく かんきょう ていきょう
- 相手との関わり合いを学びながら学力や自信をつけ、
 あいて かか あ まな がくりよく じしん
 周りの人たちと幸せに過ごせるようにします。
 まわ ひと しあわ す
- 就職や結婚、出産などの時に自分の考えで選択できるようにします。
 しゅうしょく けっこん しゅっさん とき じぶん かんが せんたく

2 ゆた ころ げんき からだ しえん
 豊かな心と元気な体づくりを支援します。

- いろいろな体験の場をつくります。
 たいけん ば
- 生活習慣を身に付けられるようにします。
 せいかつしゅうかん み つ
- 音楽や美術、外国との交流、スポーツなどで活躍できるよう応援します。
 おんがく びじゅつ がいこく こうりゅう かつやく おうえん

3 わかもの あんぜん あんしん まも
 こどもや若者の安全、安心を守ります。

- 犯罪や事故、災害からこどもの身を守ります。
 はんざい じこ さいがい み まも
- インターネットの安全な使い方を学べるようにしたり、
 あんぜん つか かた まな
 成長に悪い影響があるものをなくすようにします。
 せいちょう わる えいきょう
- いじめを防ぎます。
 ふせ
- 無理な学校のルールを見直したり、体罰をなくします。
 むり がっこう みなお たいばつ





けいかく き
こども計画を決めてどんなことをしていくの？

どんなことがあっても、

しあわ す とりくみ
だれもが幸せに過ごせるようにするための取組

そのために

1 こどもの貧困をなくします。

- 家庭の理由でこどもや若者の未来がうばわれないよう、
教育や生活の支援をします。
- 保護者の相談に乗れる体制を整えます。
- 保護者が仕事に就けるよう支援します。

2 困っているひとり親家庭を支援します。

- 保護者にお金を貸したり、仕事に就けるよう支援します。
- 保護者の負担を減らしたり、相談に乗れる体制を整えます。
- こどもにとって何が一番いいのかを考え、
離れて暮らしていても親と会えるようにします。

3 障害などのあるこどもや若者の成長を支援します。

- 住んでいる地域で支援が受けられるように体制を整えます。
- 医療費などを無料にします。
- 就職の準備の時から、就職した後も支援します。
- スポーツ、文化、芸術など活躍できる場を作ります。

4 児童虐待を防ぎます。

- 大人が子どもを虐待しないよう、虐待が子どもに及ぼす影響や相談先などを大人に伝えます。
- 児童虐待を早く見つけ対応できるようにします。
- 子どもを育てている人を支援する体制を整えます。
- 様々な事情で子どもを産むのに困っている人を支援します。

5 いろいろな事情で親と一緒に生活できない子どもも、家庭と同じような環境で生活できるよう支援します。

- 子どもが意見を言える場を作ります。
- 子どもができるだけ家庭と同じような環境で生活できるようにします。
- 里親制度を理解してもらうため、県民に広く伝えます。
- 大人になった時に自立できるよう支援します。

6 困っている子どもや若者を支援します。

- 自分を傷つけることがないように相談できるところを整えます。
- 不登校の子どもには、教育を受けられるよう環境を整えます。
- ひきこもりの状態にある人、ニートには地域社会全体で支援します。
- ヤングケアラーを早く見つけ、本人の考えに寄り添い支援します。
- 非行を防ぎ、子どもや若者とその家族を支援します。
- 日本にいる外国人の子どもや若者へは、日本語が習得できるよう支援します。
- 思いがけず妊娠した場合は、地域で必要な支援をします。
- 犯罪などで被害を受けた子どもや若者を無料の弁護士相談などで支援します。
- 性的少数者への正しい理解をしてもらうため、県民に広く伝えます。



けいかく き
こども計画を決めてどんなことをしていくの？

おとな
すべての大人が、

しゃかいぜんたい わかもの おうえん とりくみ
社会全体でこどもや若者を応援するための取組

そのために

ちいきぜんたい はぐく
1 地域全体でこどもを育みます。

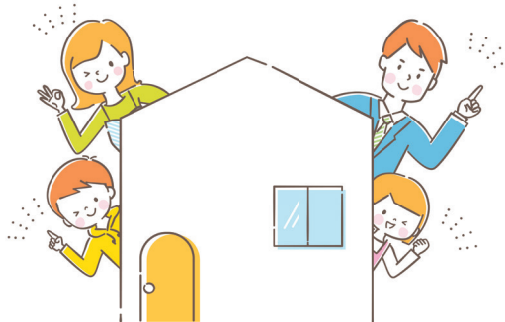
- こどもが安全に安心して居られる場所づくりを進めます。
あんぜん あんしん い ばしょ すす
- 学校、家庭、地域が協力してこどもを育みます。
がっこう かにい ちいき きょうりよく はぐく
- こどもが安全に遊べる環境を作ります。
あんぜん あそ かんきょう つく

わかもの こそだ かか ひと しえん
2 こどもや若者、子育てに関わる人を支援します。

- 子育てを地域社会で手助けする人を支援します。
こそだ ちいきしゃかい てだす ひと しえん
- こどもや若者に関わる人を増やし、関わり方のレベルアップを支援します。
わかもの かか ひと ふ かか かた しえん

わかもの こそだ ひと しゃかい すす
3 こどもや若者、子育てする人にやさしい社会づくりを進めます。

- 社会全体でこどもや若者、子育てする人を応援します。
しゃかいぜんたい わかもの こそだ ひと おうえん





けいかく き
こども計画を決めてどんなことをしていくの？

あんしん う そだ
安心してこどもを産み育てることが
とくみ
できるようにするための取組

そのために

1 こどもを産み育てやすくなるよう支援します。

- あんしん にんしん しゅっさん びょういん たいせい ととの
● 安心して妊娠、出産できるような病院などの体制を整えます。
- にんしん ひと う ま ひと ふたん へ
● 妊娠している人やこどもを産んで間もない人の負担を減らします。
- ほ
● こどもが欲しいけれどなかなかできない人を支援します。
- びょうき とき ちいき あんしん いりょうきかん じゅしん
● けがや病気の時、地域で安心して医療機関を受診できるようにします。

2 若者の就労や結婚資金を支援します。

- しゅうしょく とき そうだん たいせい ととの
● 就職したい時に相談できる体制を整えます。
- しゅうしょく さいしゅうしょく しえん
● 就職や再就職を支援します。
- いよく のうりよく おう あんてい はたら しえん
● 意欲と能力に応じて安定して働けるよう支援します。
- しちようそん じっし しんこん む しえんざく おうえん
● 市町村が実施する新婚向けの支援策を応援します。



3 いろいろな働き方ができるよう支援します。

- はたら かた しえん
● これまでの働き方の考えなどを変えるよう促します。
- ふうふ たが きょうりよく こそだ ちいきしゃかいぜんたい おうえん
● 夫婦がお互いに協力して子育てできるように、それを地域社会全体で応援します。
- こそだ はたら かた しよくば すす
● 子育てがしやすい働き方ができるよう、職場づくりを進めます。

和歌山県共生社会推進部こども家庭局こども未来課

〒640-8585 和歌山市小松原通一丁目1番地
TEL.073-441-2492 FAX.073-441-2491

発行／令和7(2025)年3月
改定／令和8(2026)年3月